Ⅲ　東京湾赤潮・青潮調査

東京湾の赤潮の発生状況については、公共用水域水質測定計画に基づく調査、環境研究センターによる東京湾水質調査及び水質調査船「きよすみ」の巡視等による観測から把握しており、その結果は以下のとおりである。

また、赤潮の判定は海色が赤色ないし黄褐色又は褐色に変わっている海域を判定するとともに、水質データからの赤潮の判定は、表３－１で示される「赤潮の目安」を参考にしておこなっており、月別発生回数は表３－２のとおりである。

表３－１赤潮判定の目安

海　色	オリーブ色　～　褐色
透明度	１．５m以下
クロロフィルａ	５０μｇ／Ｌ以上
ＤＯ飽和度	１５０％以上
ｐＨ	８．５以上

表３－２　　月別赤潮発生回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
調査回数	3	4	4	4	3	4	4	3	3	3	4	3
発生回数	0	1	4	4	1	1	1	0	0	0	0	0

青潮については、水質保全課と環境研究センターが共同で青潮発生時に、随時現場調査を行っており、１４年度の青潮発生状況及び経年推移は表３－３及び表３－４のとおりである。

表３－３　　平成１４年度青潮発生回数

発生日	発生水域（最大時）	漁業への被害等
7/24～7/25	千葉中央港～新港	な　し
8/19～8/21	千葉中央港、新港～いなげの浜、 幕張の浜沖～船橋航路～船橋港内～市川航路	〃
9/6～9/11	6日　船橋航路 11日　千葉中央港～船橋航路～船橋海浜公園 ～市川航路奥	〃

表３－４　　青潮発生の推移

年	9	10	11	12	13	14	６年間平均
回　　数	2	4	2	5	4	3	3.3回
延べ発生日数	8	8	4	23	18	11	12日